

町田・三輪里山 ガイド

三輪里山クラブ

三輪の里山は丘陵とそれを刻む谷戸から成っています。丘陵には 2 つの違った顔の森があり、1 つは現代風の薪炭林で、春にはかがやく新緑と可憐な山野草がみられ、秋には紅葉の織りなす明るい森となり、もう 1 つは散在する大木が静かな落ち着いた雰囲気醸す森です。谷戸には豊かな作物の実る畑、春に白いニリンソウの花、アシやガマのしげる水辺、そして甘柿の原種(禅寺丸)などが見られ、それぞれが人の目や舌を楽しませてくれています。

(バス停「妙福寺」から現地へのルートは、鶴川ルートのアクセスマップを参照ください)

